



不易流行 ～より良い未来の実現のために～

会長 荒木義男 幹事 虫賀大輔 会報委員長 佐溝勝樹



事務所：〒501-6241 羽島市竹鼻町 17-3 TEL：058-392-2888 FAX：058-391-2260
例会日：毎週火曜日 12:30～13:30 例会場：西松亭 Email：hashimar@ccn.aitai.jp
zoom ID:556-098-4805 / PASS:4361 URL https://hashimarc.com



本日のプログラム

第 2710 回 2025 年 5 月 20 日(火)
『クラブフォーラム』 青少年奉仕委員会
卓話「青少年奉仕について」
青少年奉仕委員長 栗山 和洋
☆例会後、次年度第 1 回クラブ協議会

次回例会のご案内

第 2711 回 2025 年 5 月 27 日(火)
『プログラム卓話』
卓話「特殊詐欺の実態！」
岐阜羽島警察署警務課長 大熊 秀則様
☆例会後、次年度第 3 回理事役員会

前回例会の記録

第 2709 回 2025 年 5 月 13 日(火)
◎例会前、第 1 1 回理事役員会 集合 17:30
『友愛例会』夜間例会 点鐘 18:30
* 増強活動
* 入会式

会長の時間



会長 荒木 義男

皆さん、こんにちは。本日は会員増強のための夜間例会です。第 1 例会ということでお祝い行事などが目白押しですが、何と言っても嬉しいのはこのあとの新会員入会式です。今期お二人目の

新規ご入会となります近藤 裕美様、あちらで今は静かにしていらっしゃいますが、きらりと光る鋭い眼差し、只者ではございません。また後ほど、ご挨拶をお願い致します。

さて、5月のロータリー特別月間のテーマは、「青少年奉仕」です。皆さまご存知の通り、今から3年前、川崎さんと松田さんがきっかけを作ってください、第54代堀パスト会長の期に当時の虫賀青少年奉仕委員長の尽力により、羽島北高校インターアクトクラブが設立されました。

当初はコロナの影響で思うように活動はできませんで

したが、徐々に正常化してきて今では羽島駅前清掃やポリオ募金、韓国との交換学生派遣事業、R 財団補助事業のサポートなど、高校生の皆さんと様々な社会奉仕活動を行なえる体制が羽島に確立しつつあります。これもひとえに先輩方が培ってこられた羽島の良き伝統を受けて、若手会員の皆さんが新しい吹き込んできた結果であり、これこそが不易流行ではないかと思っております。

ロータリーの5大奉仕部門は、そのどれもが重要な社会的役割を担っておりますが、特に青少年奉仕はこれからの時代を背負って立つ若者を支援し、未来のリーダーを育てることが目的ですから、とても大切な事業です。ところが、また残念なニュースが飛び込んできました。トランプ氏がハーバード大学に対する助成金を一部停止、大学の税制上の優遇措置も取り消すとなりました。大学は民間からの寄付や国からの助成金を資産運用するなどして学生に奨学金を提供しています。トランプ氏は、政権に都合の悪い活動をしている学生の取り締まりを命じましたが大学側はこれを拒否、その結果が90億ドル、約1兆3,500億円の助成金打ち切りとなったのです。

この背景には政・官・財の覇権争いもあるようですが、ロータリー発祥の地アメリカはどうなってしまったのか、R Iはこういった一連の事態をどう捉えているのか知りたいと思っていたその矢先に、現R I会長から「ロータリー会員の皆さまへ」としたメッセージが届きました。ここでその全文を読ませていただきます。

『私たちはこれまで数カ月間、世界中のロータリークラブを訪問し、地域社会に目に見える変化をもたらしている感動的なプロジェクトを目の当たりにしてきました。その一方で、現在の政治的・経済的な不安定性と、それ

がロータリーの活動に及ぼすかもしれない影響について、多くの方々からの懸念の声を耳にしてきました。

不確実性の時代にあってもロータリーの使命と価値観は変わらないことを、ここに断言いたします。地域社会に深く根ざしているロータリーは、世界でよいことをするための力です。私たちは引き続き、人びとに奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進していきます。

奉仕、親睦、多様性という理念があるからこそ、ロータリーはあらゆる境界線を超越できます。私たちは、あらゆる背景をもつ人びとを結びつけ、協力を促し、地域社会をより強くします。

120年にわたり、ロータリーは2回の世界大戦、冷戦、そして数回の致命的なパンデミックを経験しながらも、発展しつづけてきました。ロータリーの使命と価値観を堅持しながら、耐え忍び、さらに強くなってきました。このような時こそ、ロータリーの強み、そしてロータリーを支えることの重要性を、改めて思い知らされます。

ロータリーは、世界ポリオ根絶推進活動（GPEI）の創設パートナーとして、1979年にフィリピンで子どもたちにワクチンを接種した最初のプロジェクト以来、ポリオ発症数が99.9パーセント削減してきました。何が起ころうとも、私たちはポリオを永遠になくすという世界の子どもたちへの約束を守ります。現在、ロータリーはグローバルパートナーと連携して、刻々と変わる状況を注意深く見守り、多くの国の政府と積極的に協力して財政支援を維持し、代替となる資金源を模索しています。ポリオプラスへの資金面でのサポートは今、かつてないほど重要となっています。

ロータリーは引き続き、ソリューションを生み出し、長期的な目標を達成するために、重点分野をサポートしていきます。私たちは、プログラム、補助金、人と人の交渉を通じて、紛争の根本的な原因に取り組み、平和へとつながる環境を作り出しています。また、パートナー団体と協力して、貧困、不平等、教育へのアクセス欠如に取り組む持続可能なプロジェクトを実施しています。最近イスタンブールで開催されたロータリーの平和会議は、その取り組みの証であり、世界中から1,000人以上のロータリー会員、平和構築者、専門家が集まりました。

現在、私たちの懸念や不確実性を行動へと転換し、希望のビジョンを人びとと分かちあうことがますます重要になっています。心を込めて R I 会長 ステファニー A. アーチック』 荒木代読

皆さん、ロータリーの奉仕理念は不滅です。ご清聴ありがとうございました。

入 会 式



近藤 裕美 さん

事業所：NPO法人こども防災フードバンク
空と海 / 代表
職業分類：食品工業/防災食品製造
所属委員会：青少年奉仕委員会
親睦家族・出席委員会



荒木会長より
ロータリーバッジ授与



柳原 R 研修情報委員長より
四つのテストとロータリーの目的をお渡し

お 祝 い 行 事



6年間皆出席
佐溝 勝樹君



1年間皆出席
辻井 晃君



♪ 会員誕生♪
加藤 隆康君
辻井 晃君

懇 親 会



乾 杯
野中 学
パスト会長





委員会報告

次期会員増強委員会

次期会員増強ラーニングセミナー報告



高橋パストガバナーの卓話より

次期増強委員長 西松永根

「ロータリアンの矜持」ロータリー

における人生の目的は、利他の心で人や社会に尽くし、魂と人格を磨くこと

です。クラブは信頼される存在となり、自立した運営を行うべきです。四つのテストは、その道しるべとなります。との事でした。



新会員 青木 秀益

先日、5月10日土曜日に、都ホテルにて次期会員増強ラーニングセミナーに西松さん、加藤さん、私の3人で参加してきました。

2630地区から180名以上の方々が参加されて行われました。

今回の会はいつもと違い平服にて行われ、玉野ガバナーエレクトは金髪のカツラに黒服、黒帽子という出で立ちでメーテルの仮装にての出席でした。

正直、メーテルと言われなければわからなかったですが、この後の挨拶にて、次期増強の表題として『銀河鉄道2630』という表題にて、メーテル扮する玉野さんが、皆はこの2630地区のロータリー号の乗客です。同じ方向に向かう人たちの途中下車は無くしようとの言葉もあり。映像や音響も含め演出に凝った感がありました。

亀井ガバナーの言葉には相変わらず、数が全てではないですが、やはり数は大切だとも言っていて、その中でEQという言葉がありました、IQは知能指数それに対してEQは心の知能指数ともいわれ、EQの高い人をロータリーに迎え入れましょうといった話もありました

手元の書類には各ロータリー5%の会員増強、現状3128会員を3284人を目標としていました。羽

島ロータリーは1.75人の会員増が書類上には記されておりました。

午後からはグループディスカッションの時間で途中下車をなくし5%の増強にはどうしたらいいかとの話をしていく中で、変えなければいけない事と変えてはいけないもの、といったことや、例会での食事は必須ですか?やニート会員はありますか?とか又、高橋研修ファシリテーターの講和にも出ましたが、ロータリープライドとは、あなたにとってのロータリープライド(矜持)とはということグループディスカッション形式で話してきました。

そのテーブルの中で亀山ロータリーの方がいまして、その方のクラブは会員11名とかなり小さく、これだけの人数ではクラブ運営において、資金の困窮、役員に関しても毎年何某らは役が回ってきて、その上地域や全体行事を大人数のクラブと同じようにこなすのは無理だとの嘆きを聞き、それこそ例会時の食事は無しと削れるものは削ってのクラブ運営を聞き、やはり数は大切だと感じた会でした。



新会員 加藤隆康

今回、次期会員増強ラーニングセミナー2025を受け、どこのロータリーも「増員増強」を掲げ、働きかけていると実感しました。

そして、今回の研修で驚いたのはドレスコードが「平服」であったことです。いつもならスーツでの参加でしたが、会員増強委員長からも、「平服」にすることで、ざっくばらんな雰囲気様々な意見が出るようあえて「平服」とされたとお話があり、委員長さんの並々ならぬ意気込みを感じました。

また、講話として高橋パストガバナーより、「ロータリーのプライド」という演題で40分の講話を拝聴しました。お話の中で最も印象に残ったのは、ロータリーのバッチについてのお話です。我々が常に身に付けているこのバッチこそが、ロータリーの誇りであり、プライドです。このバッチをつけている以上、我々は自らを律し、行動に責任を持たなければいけない。というお話でした。全国のロータリアン一人一人が規約にのっとり、社会のために行動を起こしたとき、志を同じくする仲間もおのずと増えていくのかもしれないと感じた瞬間でした。

**次期青少年奉仕委員会
教師部会報告**



会長エレクト 安藤 賢治

5月11日 大垣フォーラムホテルで国際ロータリー第2630地区インターアクト委員会教師部会が開催されましたので、加藤次期青少年奉仕委員長と羽島北高校の郡先生、松井先生と4名で出席しました。郡先生は今学期で、羽島北高校を退職される様で松井先生にも同行して頂きました。荒木会長も地区IA次期副委員長として参加されており、堂々とした、とてもすばらしい司会進行をされていました。

会議内容は主に二つで、1つ目はインターアクトクラブ活動の現状と活性化について、グループディスカッションをしました。3つのロータリーと2つの高校の計8名で、現状の活動で困っている事や問題になっている事などを話し合いました。羽島北高校は全校生徒が会員になっているので特に大きな問題は無かったのですが、全体的に長時間のボランティア活動となると中々参加者が集まらないとの事でした。他校からは、入会員が毎年入れ変わる為少人数の年度は参加者が少なく、地域でのボランティア活動等にも支障をきたす時もあるそうです。あと、気になったのは10数年前の事ですが、韓国交換留学生について、受け入れ先の韓国での生徒さんへの対応がかなり悪かったと言う様な話も出ました。今後は良かった事、悪かった事、困った事を聞く様にしたい方がいいのではないかと郡先生と松井先生とは話をしました。2つ目は来期の活動についてですが、8月4日、5日とスポンサークラブ伊勢RC、ホスト高校 宇治山田高等学校で伊勢神宮前の神宮会館で行われますので多数の参加をとの事でした。来期は12月に羽島北高等学校で協議会もあります。再来期には羽島ロータリーも年次大会の担当となります。多数の方に参加して頂きたいと思っていますので宜しくお願いします。



次期青少年奉仕委員長 加藤隆康
教師の先生方と膝を突き合わせてお話をさせて頂き、これまでの活動や今後の活動についての意見を伺いました。

先生からは「最近の生徒はボランティア活動に積極的な子が多く、企画があるたびに何名か手を上げてくれます。」また、同じグループに見えた、次期キャバナー補佐からは、「これは言いにくい話かもしれませんが、実際インターアクトが、ただのボランティア活動になりつつあるようにも感じます。もっと青少年が自立した活動もさらに促せるような手法も今後必要ではないかと」との意見もありました。

僕自身、ただ高校生を集めて一緒に何かすることに目的を持っていたので、この意見は目からうろこでした。今一度、現状を見直し、高校生の子達が自立や主体的に動ける活動も意識して行動していきたいと感じました。

出席委員会

- 本日の出席率
出席規定会員数 30名中 22名 73.33%
- 4月15日の補填出席率
出席規定会員数 33名中 28名 84.85%
- 4月22日の補填出席率
出席規定会員数 29名中 17名 58.62%

ニコニコBOX委員会

◎ニコニコBOX

- ◆ 荒木 義男君 虫賀 大輔君 安藤 賢治君
佐溝 勝樹君 岩田 勝美君 柳原 望成君
平松 暁仁君 西松 永根君 青木まき子さん
天野 洋和君 辻井 晃君 野中 学君
栗山 浩幸君 松田 和彦君 木寺 祐樹君
青木 秀益君 加藤 隆康君 大橋 竜二君
佐藤 裕昭君

本日は、「友愛例会」となります。増強活動・入会式です。よろしくお祈りします。

- ◆ 荒木 義男君
本日めでたくご入会となりました。
近藤裕美様、期待の新人!! 皆さまどうぞよろしくお祈りいたします。

本日のニコニコBOX	14,000円
------------	---------

◎仕合せ貯金

- 荒木 義男君 佐溝 勝樹君

本日の仕合せ貯金	2,000円
----------	--------

幹事報告 (第2709回)

- 次回例会は5月20日(火)『クラブフォーラム』
青少年奉仕委員会担当
卓話 「青少年奉仕について」 栗山青少年奉仕委員長
米山奨学生 沙其拉さん 奨学金贈呈
- 例会後、次年度 第1回クラブ協議会が例会場にて開催
- 5月のロータリーレートは1ドル=142円
- 岩手県大船渡市山林火災支援金をガバナー事務所へ送金
- 回覧内容
①次年度活動計画書用会員名簿
②羽島ライオンズクラブ結成65周年記念会 資料